

会員募集 (今回は「踊り」の団体)

Member recruitment

プルメリア



内容 ハワイアンソングに癒されながらフラダンス
日時 毎週土曜日18時から20時まで
場所 tette

☎0248-75-2111 (堀江)

ククナオカラ



内容 フラダンスを通じた交流と健康づくり
日時 毎週月曜日13時から15時30分まで
場所 ふれあいセンター

☎090-3642-7105 (森田)

すかがわ松明連



内容 子どもからお年寄りまで楽しめるYOSAKOI、ソーラン踊り
日時 毎週木曜日19時から21時まで
場所 tette

☎090-7065-6544 (斎藤)

サポセンからのお知らせ

第6回サポセンフェスティバルを開催します



日時 令和3年2月11日(木・祝)から15日(月)まで
場所 tette

サポセン登録団体の日頃の成果発表の場として開催しているサポセンフェスティバルを今年も開催します。例年のイベント形式から、動画配信や展示等の感染症対策を講じた新たな形式へ形を変えての開催です。詳細は次号でお届けします。
 (写真は令和元年開催の第5回サポセンフェスティバル)

サポセンカフェ、はじめました



美味しいコーヒーを飲みながら、気軽に交流・情報交換できる場として「サポセンカフェ」をはじめました。8月からスタートし、参加団体同志での新しい繋がりが生まれはじめています。当面は当センターがテーマを設定し、参加者を募りますが、「この団体と話してみたい」「こういうテーマで話してみたい」というご要望がありましたら、お知らせください。
 (写真は、第2回「歌や踊りで地域に貢献する団体」)

編集後記

Editor's note

8月から「サポセンカフェ」をはじめました。ジャンル毎に小規模での交流会です。カフェに参加された方には忙しい中ありがとうございました。これからまだ続きますので、ぜひご参加ください。また、サポセンフェスティバルを2月に開催する予定ですので、ご協力をよろしくお願いいたします。

須賀川市民活動サポートセンター(須賀川市民交流センターtette1階)

〒962-0854 須賀川市中町4-1
 TEL.0248-73-4407 FAX.0248-73-4410 <https://s-tette.jp>
 市民活動に関する相談 9:00~17:00
 交流スペースの使用 9:00~22:00(日、祝日は20:00まで)
 ※感染症拡大防止のため、開館時間を変更する場合があります。

サポセンだよりをwebでご覧になる方は
 こちらから(イベント詳細もこちらから)



須賀川市民活動サポートセンター サポセンだより

Vol.
59
 2020.12



今月の表紙

kokoyori 芋煮会

kokoyori
 令和2年10月31日出

「kokoyori」は、様々な体験や交流を通して、地域全体で子どもたちのこころとからだを育てるために大人たちもつながりをもち、ともに学び育つ環境をつくるための活動をしています。
 「kokoyori芋煮会」では、焚火をしながら豚汁を作ったり、サッカーをしたり、屋外ならではの過ごし方を満喫していました。参加したお子さんとお兄さんスタッフが一緒に、焚火で焼き芋を作る真剣な姿や、和気あいあいと豚汁を食べる姿がとても印象的でした。

特集

市民のチカラ
 童謡の会「カナリヤ」

サポセンレポート

マミーズガーデン、キッズ・オハナ、特定非営利活動法人チャチャチャ21
 須賀川市手をつなぐ親の会、須賀川知る古会、須賀川市赤十字奉仕団

お知らせ

会員募集
 サポセンフェス・サポセンカフェ

市民のチカラ

歌い人と人との和を深める、童謡の会「カナリヤ」
「市民のチカラ」は、市民活動団体の人・活動に焦点をあて、
毎月特集します。今回は、歌唱を通して会員間の交流と心身
の健康を保つ「童謡の会「カナリヤ」」の活動について、お届け
します。



写真は、来場者とともに歌唱した「第5回サポセンフェスティバル」のステージ発表

童謡の会「カナリヤ」とは？

日本の童謡・歌曲を楽しみながら、人と人との和を深めるため活動をしています。毎月の例会「童謡をうたう会」では、歌唱のほか、元気に活動するための健康講座も実施しています。

Q
Question

活動のきっかけは？
いつから活動しているのですか？

A
Answer

もともと音楽教室を主宰しており、音楽は人の心を癒し、また、生きる活力になると考えています。特に、日本の童謡・歌曲の旋律や歌詞からは、日本の原風景や人への思いやりを感じ取ることができます。それらを、楽しく歌い継ぐことで、人と人との和を深めたいと思う、教え子や地域の方にお声掛けしたことがきっかけです。平成16年5月に中央公民館を会場に「第1回童謡をうたう会」を開催し活動をはじめました。



健康講座の様子。
保健師の資格を持つ会員が、簡単なストレッチを紹介。

Q
Question

主な活動は？

A
Answer

月に1回、主に第4日曜日に市民交流センターを会場に「童謡をうたう会」を実施しています。保育士や保健師、教員といった専門職の経験や知識のあるスタッフに恵まれていることから、歌うことだけにとどまらず、季節ごとの工作や健康講座などを取り入れた活動をおこなっています。

Q
Question

活動の中で
良かったことは？

A
Answer

当初31名で始まった会ですが、現在では150人ほどの会員となっています。人と人との和が広がっていく嬉しさを感じています。また、今年は、新型コロナウイルスの影響もあり、一時活動を休止しましたが、9月から活動を再開したところ、会員からは「とても楽しみにしていた。」という多くの声があり、心を癒す場、人との和を育める場になっていることを実感しました。



童謡の会「カナリヤ」 会長
江幡美奈子

夫の忠男さんとともに童謡の会「カナリヤ」で活動するほか、tetteこどもセンター「童謡うたあそび」での歌唱ボランティア等、精力的に活動。

Q
Question

今後の抱負は？

A
Answer

引き続き、歌うことを通じて、人とつながることの大切さ、思いやりの大切さについて広めていきたいです。また、日本の童謡・歌曲を中心に活動してきましたが、今後は、海外の歌にも取り組んでいきたいです。歌に興味がある方であればどなたでも参加できます。定例会に、お子さんやお孫さんと飛び入り参加することも可能ですので、お気軽にお立ち寄りください。

童謡の会「カナリヤ」の
主な活動場所

●毎月1回(主に第4日曜日)、tetteでんぜんホールで例会を開催。
※感染症対策で冬期は休止、令和3年4月活動再開予定。

☎080-6555-2643(江幡)

サポセンレポート

Saposen Report

01
キッズ・オハナ
親子いけばな教室



場所 tette 日にち 10月25日(日)

キッズ・オハナは、いけばなを通して、技術と感性とともに会員の親睦を深めるための活動をしています。伝統文化である生け花を親子で気軽に体験できる「親子いけばな教室」を開催しました。参加した親子は、真剣な表情でオアシス(吸水スポンジ)に花を挿して作品を完成させ、皆満足そうな笑顔になっていました。

☎090-7529-1200(竹内)

02
マミーズガーデン
外遊びとママリラックス



場所 翠ヶ丘公園 日にち 10月9日(金)

マミーズガーデンは、母親と地域社会の繋がりを作り、子育てをみんなで楽しむことができる地域社会を創造するための活動をしています。公園の緑の中で外遊びを楽しみ、ママ達のリラックスの場をつくる「外遊びとママリラックス」を開催しました。当日は少々雨模様でしたが、参加したお子さんもママも笑顔で楽しんでいました。

✉mammys_garden@yahoo.co.jp



03
須賀川市
手をつなぐ親の会
レクリエーション



場所 東公民館 日にち 10月31日(土)

須賀川市手をつなぐ親の会は、知的障がい児・者を守り、その福祉の増進を図るための活動をしています。感染症対策のため休止していたレクリエーションを須賀川市赤十字奉仕団の協力のもと再開しました。参加者は、マスク等、十分な対策を講じたうえで玉入れやボーリングなどを楽しみました。

☎080-5220-5236(長谷部)

04
特定非営利活動法人
チャチャチャ21
標柱と句碑をめぐる町なかツアー



場所 風流のはじめ館ほか 日にち 10月31日(土)

特定非営利活動法人チャチャチャ21は、「歴史と文化の再発見こそまちづくりの原点」を理念に、活動しています。風流のはじめ館を起点に名跡や寺社を巡り、須賀川の歴史と文化を参加者自身の足で体験する「標柱と句碑をめぐる町なかツアー」を開催しました。参加者は、相楽等躬から円谷英二まで須賀川の歴史を余すところなく学びました。

☎090-4478-0296(大倉)

05
須賀川市
赤十字奉仕団
チャリティバザー



場所 須賀川牡丹園 日にち 11月3日(火・祝)

須賀川市赤十字奉仕団は、赤十字の人道博愛のもとに、明るい住みよい社会を築き上げていくための活動をしています。昨年はtette内で開催したチャリティバザーは、感染症対策のため名勝須賀川の牡丹園の風情ある景色の中で行われました。バザーの売上金は日本赤十字社の義援金に寄附されます。

☎0248-75-0641(林)

06
須賀川知る古会
第4回神楽殿寺子屋
道山草太郎 没後50年に寄せて



場所 朝日稲荷神社 日にち 11月1日(日)

須賀川知る古会は、須賀川の歴史・建築物等との交流を通してまちへの関心や愛着心を深めるための活動をしています。今回は、道山はるか氏を講師に招き、朝日稲荷神社で講演会を開催しました。参加者は、銀杏の香りやモミジの色づく秋の装いの境内で、須賀川俳諧の歴史を学びました。

☎0248-75-3005(影山)

